

仕 様 書

1 入札番号 総病管第 62-51 号

2 器械の名称及び数量 研究所実験台・作業台その2 1式

3 機器の構成

部署・部屋名	リサーチサポートセンター 研究室 6
調達機器名	サイド実験台
調達数量	1 式

1. 機器の構成(1 式の構成)

- | | | |
|-----|------------------|-----|
| 1-1 | サイド実験台（搬入設置工事含む） | 1 台 |
| 1-2 | 標準付属品 | 1 式 |
| 1-3 | 取扱説明書 | 1 部 |

2. 構成品の仕様

- | | |
|--------|--|
| 2-1 | サイド実験台は以下の要件を満たすこと |
| 2-1-1 | 外形寸法:W1800×D750×H800mm 以上 |
| 2-1-2 | 耐荷重:実験台の耐荷重は 100kg/m ² 以上とする |
| 2-1-3 | 本体材質:木製であること |
| 2-1-4 | 外装材質:メラミン化粧もしくは特殊コート化粧板仕上とし、ホワイト近似色であること |
| 2-1-5 | 引出し:両サイド4 段(W450×4)で取っ手があること
中央部1 段2 列(W450×2)で取っ手があること |
| 2-1-6 | 引出しレール:スチール製スライドレールで、耐薬品性焼付塗装であり、プラスチックローラー付きであること また、引出しのストロークは 250mm 以上でありフルストローク時の耐荷重は、10kg 以上であること |
| 2-1-7 | 開き扉:下部中央扉は2 枚(W450×2)で取っ手があること また、内部に棚板1 段を設けること |
| 2-1-8 | ユーティリティースペース:背面より D250mm 程度とする |
| 2-1-9 | 天板:表面材は、特殊アクリル系もしくはフェノール樹脂製 1.2mm 以上の厚で、仕上げ厚は 45mm であることまた、エッジ部はポリプロピレン樹脂製であること |
| 2-1-10 | 機器構成費用に加え、搬入設置工事費用を含むこと |

部署・部屋名	リサーチサポートセンター 研究室 6
調達機器名	中央実験台（試薬棚、流し台付）
調達数量	1 式

1. 機器の構成(1 式の構成)

- | | | |
|-----|-----------------|-----|
| 1-1 | 中央実験台（試薬棚、流し台付） | 1 台 |
| 1-2 | 標準付属品 | 1 式 |
| 1-3 | 取扱説明書 | 1 部 |

2. 構成品の仕様

- 2-1 中央実験台（試薬棚、流し台付）は以下の要件を満たすこと
- 2-1-1 外形寸法:W3600×D1500×H800/1890mm
- 2-1-2 本体材質:木製
- 2-1-3 外装材質:メラミン化粧もしくは特殊コート化粧板仕上とし、ホワイト近似色であること
- 2-1-4 引出し:両面、両サイド4段(W600×4)で取っ手があること
両面、中央部1段4列(W450×4)で取っ手があること
- 2-1-5 引出しレール:スチール製スライドレールで、耐薬品性焼付塗装であり、プラスチックローラー付きであること また、引出しのストロークは250mm以上でありフルストローク時の耐荷重は、10kg以上であること
- 2-1-6 開き扉:両面、下部中央扉は4枚(W450×4)で取っ手があること
また、内部に棚板1段を設けること
- 2-1-7 ユーティリティースペース:中央に500mm程度であること
- 2-1-8 ユーティリティボックス:角型で(W300×D200×H1800mm×1)材質は本体と同様とし、上部にはアジャスト部分を設け前面パネルは取外しが容易にできるものとする
- 2-1-9 ガス:天板上中央部に2ツロガスコックを2個設けること
- 2-1-10 電気:天板上中央部に2ツロコンセントを4個設けること
- 2-1-11 天板:表面材は、特殊アクリル系もしくはフェノール樹脂製1.2mm以上の厚で、仕上げ厚は45mmであることまた、エッジ部はポリプロピレン樹脂製であること
- 2-1-12 耐荷重:実験台の耐荷重は200kg/m²以上とする
- 2-1-13 試薬棚は以下の構成であること
・両面に引違いガラス戸で棚板部には、アルミ製転倒防止バーを設けること
- 2-1-14 流し台は以下の構成であること
W1500×D600×H800mmのものを1台設け、シンクはステンレス304製とし深さは240mm程度であること
また、給水栓は、台付3ツロ化学水栓を1個設け、流し台下部は、均等割りの3枚開き扉であること
- 2-1-15 機器構成金額に加え、搬入設置工事(ガス接続工事含む)費用を含むこと

部署・部屋名	リサーチサポートセンター 研究室7
調達機器名	中央実験台（試薬棚、流し台付）
調達数量	1式

1. 機器の構成(1式の構成)

- | | | |
|-----|-----------------|----|
| 1-1 | 中央実験台（試薬棚、流し台付） | 1台 |
| 1-2 | 標準付属品 | 1式 |
| 1-3 | 取扱説明書 | 1部 |

2. 構成品の仕様

- 2-1 中央実験台（試薬棚、流し台付）は以下の要件を満たすこと
- 2-1-1 外形寸法:W3000×D1500×H800/1890mm
- 2-1-2 本体材質:木製
- 2-1-3 外装材質:メラミン化粧もしくは特殊コート化粧板仕上とし、ホワイト近似色であること
- 2-1-4 引出し:両面、両サイド4段(W600×4)で取っ手があること
両面、中央部1段2列(W600×2)で取っ手があること
- 2-1-5 引出しレール:スチール製スライドレールで、耐薬品性焼付塗装であり、プラスチックローラー付きであること また、引出しのストロークは250mm以上でありフルストロ

- ーク時の耐荷重は、10kg 以上であること
- 2-1-6 開き扉：両面、下部中央扉は 2 枚(W600×2) で取っ手があること
また、内部に棚板 1 段を設けること
- 2-1-7 ユーティリティースペース：中央に 500mm 程度であること
- 2-1-8 ユーティリティボックス：角型で(W300×D200×H1800mm×1)材質は本体と同様とし、上部にはアジャスト部分を設け前面パネルは取外しが容易にできるものとする
- 2-1-9 ガス：天板上中央部に 2 ッロガスコックを 2 個設けること
- 2-1-10 電気：天板上中央部に 2 ッロコンセントを 4 個設けること
- 2-1-11 天板：表面材は、特殊アクリル系もしくはフェノール樹脂製 1.2mm 以上の厚で、仕上げ厚は 45mm であることまた、エッジ部はポリプロピレン樹脂製であること
- 2-1-12 耐荷重：実験台の耐荷重は 200kg/m²以上とする
- 2-1-13 試薬棚は以下の構成であること
・両面に引違いガラス戸で棚板部には、アルミ製転倒防止バーを設けること
- 2-1-14 流し台は以下の構成であること
W1500×D600×H800mm のものを 1 台設け、シンクはステンレス 304 製とし 深さは 240mm 程度であること
また、給水栓は、台付 3 ッロ化学水栓を 1 個設け、流し台下部は、均等割りの 3 枚開き扉であること
- 2-1-15 機器構成金額に加え、搬入設置工事(ガス接続工事含む)費用を含むこと

4 その他

- (1) 搬入設置、撤去、運転調整（オンライン接続等含む）及び諸手続き一式を含む。
- (2) 機器は、本院の望む方法で本院の望む時期・場所に設置し、機器の設置に伴う設備工事費一式（二次側）を含む。
- (3) 本仕様書に明記されていない事項であっても、本装置の運用上必要な事項は怠りなく装備あるいは施工し、疑義については本院と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 主要諸元はメーカーの仕様による。
- (5) 接続する電源系統の地絡の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (6) 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること。
- (7) 養生は受注者負担とする。
- (8) 研究室 5 に設置された実験台を 2 台、それぞれ研究室 6 と研究室 7 の指定する場所に設置すること。

5 搬入場所及び保守体制

(1) 搬入場所

静岡県立総合病院先端医学棟 リサーチサポートセンター

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。

機器の部品は準備し、適正な価格で供給すること。